

Sutrum

シュトルム

第10号 平成22年12月3日発行

色鮮やかな街路樹の紅葉も思いがけない冬の嵐に舞い散ってしまい、店に入れば流れるクリスマスソングに焦りと楽しさが交差する12月。恒例のリサイタルも近づいてきました。クリスマスに華やぎを添える伊都さんのヴァイオリンを聴きながら、この一年を締めくくりたいものです。

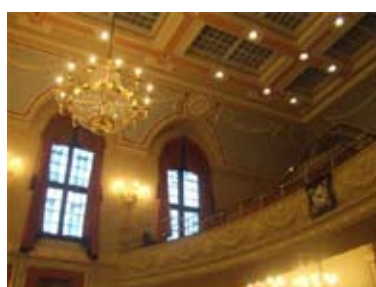
近況報告



ロンドン塔



ウエストミンスター寺院



ロイヤルアカデミー



石灰岩の景勝地セブンシスターズにて

*写真はすべて伊都さんのカメラで撮影されたものです

今年のヨーロッパの冬は暖冬との当初の噂もむなしく、今、ヨーロッパはかつてない寒波に襲われているそうです。9月から滞在している、ヨーロッパ随一の大国ながらEUにも入らず、わが道を行く大英帝国の首都、大都会ロンドンも1000年ぶりの厳しい冬に見舞われ、被害が続出しているとのこと、イギリス人は天気の話が大好きという俗説は本当で、曇りをあらわす単語（厚い雲か、薄い雲かで表現、単語が変わります！）が軽く5つを超える英天気用語、もしかしたら、厳寒をあらわす単語がまた一つ増えるのかもしれませんが。今まで世界で2番目に暮らしやすい、小規模で美しく静かな古都ウィーンでゆったりとした時間の流れに身を任せていた日々、さすが世界の中心地の一つ、刺激のあふれる街ロンドンに、来年はいったん拠を移し、たくさんの文化が共存し、そしてその姿が刻々と変わっていく、世界各地の息吹を感じながら、少しアグレッシブな時を持とうかと考えています。 【伊都】

第8回加納伊都リサイタル

先日ご案内が届きましたように、恒例のリサイタルが12月21日にみなとみらいホール小ホールに於いて開催されます。

伊都さんに聞いたところ、今年はヴァイオリン曲初心者にも楽しめるクリスマスにぴったりの選曲とのこと。ビゼーのオペラ「カルメン」からサラサーテがヴァイオリンのために編曲した「カルメンファンタジー」、ヴァイオリンソナタも、有名なブラームス、現代曲でも聴きやすいプーランク、ご存知モーツァルト、など多彩なプログラム。弾き手の伊都さんも、聴き手の私達も、一年の様々な思いを込めての総決算？ 今から楽しみです。

リサイタル終了後に設けられる後援会受付では昨年のリサイタルを録音したCDが当たる！クリスマス抽選会を行います。是非お立ち寄りください。

また、平成23年度の後援会年会費の納入もこの日から受付けますのでよろしくお願い致します。

ベーリックホールコンサート

2011年1月29日(土)夜、山手芸術祭オープニングコンサートとして「加納伊都コンサート」が、横浜山手の西洋館ベーリックホールで開催されることになりました。内容や詳細は未定の様です。ベーリックホールのホームページにも今のところ、クリスマスイベントの告知しかありません。ベーリックホール(045-663-5685)に直接お問い合わせ下さい。



いとちゃんのクラシック講座

O P. 10

この9月より、ロンドンに滞在しています。というわけで生活は英語、もちろん、必然的に音楽用語も英語になります。音楽は世界共通、言葉がわからなくても演奏すればなんとかなる・・・！というのは確かにその通りなのですが、さんざんドイツ語でインプットされている音楽用語や音名を英語でいわれると（しかも日本では音名はドイツ語音名を使用するので、いってみれば小さい頃からの呼び名を急に換えさせられたようなものです）とまどうことが多く、だいたい音楽用語というものは普通の辞書には載っていないし、スラング（俗語）なことが多いので、とにかく覚えて慣れるしかないのですが、困ったことに、これは普通の単語でも見受けられますがドイツ語と英語は同じ単語で（発音は違うけれどスペルは一緒）かなり意味が違うことがまあり、例えば、“Music” これは英語でもドイツ語でも（ドイツ語では Musik ですが）“音楽”というおおもとの意味は同じなのですが、これを音楽を演奏する際に使用すると、ドイツ語では“音楽的に”という意味合いを持ち、英語では“楽譜”という意味を持ちます。つまり“ミュージック・プリーズ”といわれたらドイツ語的に訳すと“音楽的に弾いてね”ということで、英語的に訳すと“楽譜どおりにひいてね”ということでもまったく対照的なことを注意されているわけです。今さらながら、言語と文化の違いが奥深いことを思い知らされています。【伊都】



DVDクラシックコレクション

第7回 「ラヴェンダーの咲く庭で」 2004年イギリス

二人の名女優とヴァイオリンが奏でる大人のファンタジー

- **ストーリー** 1936年イギリス、コーンウォールの海辺の家で初老の姉妹が静かに暮らしていた。嵐の翌日、異国の青年が浜辺に打ち上げられ、姉妹は世話をすることになるが、ある日ヴァイオリンを手にした青年は息を呑むような美しい音色で奏ではじめる。
- **見どころ** 姉はマギー・スミス、妹はジュディ・デンチという豪華アカデミー女優の競演。特に、青年に恋するジュディ・デンチの少女のような表情や仕草は彼女の年齢を忘れさせる。ジョシュア・ベルが吹き替えたヴァイオリンが美しい映像と重なる。
- **感想** 初老の姉妹の前に現れたハンサムな王子様・・・姉妹の関係はギクシャクし、他の女性にも嫉妬する。なのに醜くはなく、何故か共感までしてしまう。それもひとえに、二人の大英帝国叙勲女優の演技のなせる技かもしれない。マギー・スミスは最近ではハリー・ポッターシリーズのマクゴナガル先生役でお目にかかっていたが、ジュディ・デンチって誰だっけ？と思う方も、顔をみれば「はいはい」と納得されるはず。ヴァイオリンは「タイスの瞑想曲」や「ヴァイオリンと管弦楽のためのファンタジー」など、うっとり聞かせる。

*DVDはTSUTAYAの店舗でレンタル可能な作品のみをご紹介します。

お詫びと訂正

前号 Sutrum 9号イギリス館コンサートの記事で、「ショパン / ノクターンでしっとりと始まり、同じチェコ出身のヴィエニャフスキー…」という記述がありましたが、ショパン、ヴィエニャフスキーともにチェコではなくポーランドの出身です。ここに間違いを訂正し、お詫びを申し上げます。尚ホームページ上では訂正された Sutrum 9号を掲載しております。

編集後記

お歳暮に年賀状、クリスマスプレゼントを選んで換気扇を掃除して落ち葉も掃かなくちゃ…何かと忙しい12月の安らぎと癒しにヴァイオリンの音色はいかがでしょう。モーツァルトでリラックスして、ジプシー音楽（伊都さんのチャルダッシュはどうでしょう）をBGMに働くこと仕事はかどるかも。／左脳を使いがちな現代人にとって、右脳を刺激してくれるクラシック音楽を聴くことで、脳全体が活性化されるとか。勿論CDよりは、五感にダイレクトに働きかける生演奏が効果的。／という訳で（かどうか？）、今年もみなとみらいでお会いしましょう！！<ゆ>

発行：加納伊都後援会 T R A U B E N

〒231-0835 横浜市中区根岸加曽台 15
TEL：045-622-6780
FAX：045-621-6423
Email：itoviolin-kouen@ac.auone-net.jp
Homepage：http://www.ito-vn.jp/